

---

# カルマの法則 ~ 番外編 ~ 健全なる不良高校生

古三門古角

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

カルマの法則〜番外編〜健全なる不良高校生

### 【Nコード】

N7846Y

### 【作者名】

古三門古角

### 【あらすじ】

十年前、初代リーダーが抜ける時に言った一言でグループが変わった。今まであったルールは崩れ去り、名前は無くなり、頂点を取る為グループの中で派閥ができ、そして争い、誰もまだ頂点を取っていない。

そんな時、ある一人の不良がいた。

## プロローグ（前書き）

この作品はカルマの法則の番外編です。

この作品の主人公は、カルマの法則では悪役（？）です。

不良ヤンキーものとは少し違ったものになるかもしれません。

注意！カルマの法則のように能力者ものではありません！

！カルマの法則の方を優先するので更新は不定期になるかもしれません！

## プロローグ

廃ビルの中にある劇場として使われていたホールに、百五十人と一人がいた。

そいつらを二文字で言うなら、不良。四文字で言うなら、チンピラ。

その不良たちが、集まるホールの台の上に、一人の男が立っていた。「お前らに話がある」

その男がホールの中にいる、総勢百五十人に向かって言い放った。劇場の中にいる不良たちは、ざわめく。

そのざわめく不良たちを見て、ニヤリと笑う男。

そして、そんな男が言う。

「親愛なる馬鹿どもへ、俺はこのグループを卒業する。このグループは俺達が拳一つで作り上げ、ここまで壮大なグループとなった。だが次の後継者、つまり次のリーダーはまだ決めていない。この事はテメエらには分かると思う、このままいけば解散になるかもしれないという事が」

この場にいる不良達は息が詰まり、そして静まり返る。

「だがこのチーム、グループは解散しない。むしろ新たななる挑戦をする」

この場にいたもの皆全てが固唾を飲んだ。

「俺達はいわばごろつき、未来に夢を持っていない奴もいると思う。だから最後にプレゼントだ。俺からテメエらに夢を与えてやる」

不良達の心は緊張と高揚で胸躍らせる。

これからいったい何が起こるのか、

これからいったいリーダーはどんな夢を与えてくれるのか、これから自分たちに起こる新たななる挑戦に心躍らせる。

「夢はいいもんだ。夢を追うだけで人は強くなる。だから俺からテメエらに夢を与える。その夢、それはこのグループだ」

演壇の上に立つ男は深呼吸をしてから、高らかに声を張り上げる。  
「自分の拳一つで、勝ち取れ頂点を、勝ち取れ夢を、勝ち取れ自分の生きざまを、そして強くなれ、そいつを勝ち取った奴が次のリーダーだ。その次のリーダーが、このグループの全てを決める、これで俺の仕事は終わりだ　以上」

その瞬間にして、地面を揺らす怒涛の歓声が上がリ、戦いの幕が切って落とされた。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7846y/>

---

カルマの法則～番外編～健全なる不良高校生

2011年11月23日13時50分発行